

1 宇都宮の自然と交通

宇都宮の環境^{かんきよう}について、
さまざまな視点^{してん}から見てみましょう。

きれいな
花がたくさん
さいてる!

鳥の鳴き声
聞こえるね!



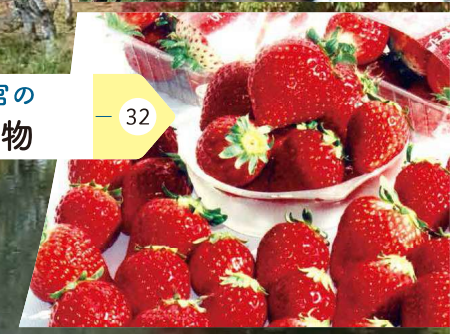
1 宇都宮の
場所・地名 8

2 宇都宮の
自然環境 14

3 宇都宮の
生きもの 22

4 宇都宮の
農産物 32

5 宇都宮の
交通 40





▲空から見た宇都宮市

わかるかな？

右の①～③の写真は、宇都宮市とつながりが深いものです。何でしょう？



①



関連する
単元だよ

- 1年 → 道徳 ● うつのみやの大いちょう (地域教材)
- 3年 → 社会 ● わたしたちの宇都宮市の様子 ● わたしたちの市や生活の様子のうちりかわり
- 4年 → 社会 ● わたしたちの栃木県
- 5年 → 社会 ● 国土の地形の特色

調べる

宇都宮の基本データを調べましょう。



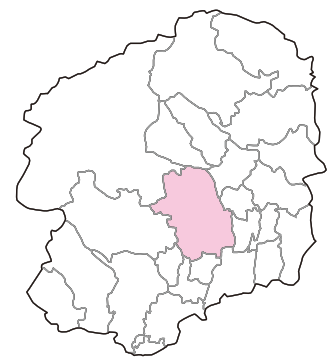
宇都宮の位置

1 栃木県の中の宇都宮

宇都宮市は、関東平野の北部にあり、栃木県のほぼ中央にある市です。



栃木県の地図で宇都宮市と周りの市や町をさがしてみよう。



▲宇都宮市の位置

2 東京と宇都宮



宇都宮は東京と何キロくらいはなれているのだろう。



東京駅から宇都宮駅まで東北新幹線でどのくらいかかるかな。

ジェイアール JR 宇都宮駅

- きより：109,5km
- 時間：50分 (東北新幹線)

JR 東京駅

▲宇都宮駅から東京駅まで



▲東北新幹線

宇都宮の人口・面積

宇都宮市の面積は416.85km²、その中に約52万人が住んでいます。北関東3県（栃木、群馬、茨城）の中で最大の人口規模です。



宇都宮市ってはじめから今の大きさだったのかな。

→ p.12、13



人口ってずっとふえてきて、これからもふえつづけるのかな。

→ p.12、13

1 宇都宮の場所・地名

つかむ

わたしたちが住んでいる宇都宮の基本的なことについて話合ってみましょう。



住めば愉快だ 宇都宮

UTSUNOMIYA

▲「住めば愉快だ宇都宮」宇都宮市の生活拠点としての豊かさや楽しさを表現したブランドメッセージ。

宇都宮の基本データを知ろう

わたしたちのふるさと「宇都宮市」は、どんなところであって、どのくらいの人住んでいるのでしょうか。宇都宮の基本的なことを調べて、自分たちが住んでいる場所についてくわしくなしましょう。



なぜ宇都宮という名前になったのだろう？
自分が住んでいる地区の名前はどんなのかな？

→ p.13



周りには、どんな市や町があるのかな？



どのくらいの大ささでどのくらいの人が住んでいるのだろう。

学習問題

宇都宮とは、どんなまちなのでしょう。



「宇都宮」という地名

宇都宮は二荒山神社の別称で、鎌倉時代ごろから地名として使われるようになりました。「宇都宮」の由来には「一の宮」「遷しの宮」「うつ(討伐)の宮」などいくつかの説があります。

▶ 宇都宮二荒山神社



▲大イチョウ



▲宇都宮市マスコットキャラクター
ミヤリー

市制110周年を記念して全国からの公募と市民投票によって誕生したマスコット。市の花であるサツキの冠をかぶった妖精をモチーフとし、宇都宮の「ミヤ」と妖精フェアリーから「ミヤリー」と名づけられました。



▲宇都宮市の市章

宇都宮市の木イチョウ

宇都宮市の木は、1986(昭和61)年にイチョウが選ばれました。

市役所の近くに立つ大イチョウは、長年市民に親しまれ、市の天然記念物に指定されています。



あの大きなイチョウはいつごろからあるのだろう。



高さは何mくらいなのかな。



宇都宮市の花といえばサツキ

公園や家の庭など、市内のいろいろな場所に植えられているサツキ。1968(昭和43)年に「郷土の花」に選ばれ、2年後に「市の花」に決まりました。



宇都宮市文化会館にはたくさんのサツキが植えられているよ。



ミヤリーの頭についている花もサツキだね。

宇都宮市の市章

古い歴史をもつ宇都宮がこれからもかぎりなく発展していくことを表しています。



カメの甲羅と宇都宮の『宮』の字を絵にしたんだって。



『宮』は分かるけど、どうして『カメ』なんだろうかな？

宇都宮城はなぜ「亀が丘城」とよばれるの？

宇都宮城は、遠くから見ると全体がカメの形のように見えたため、亀が丘城とよばれるようになったといわれています。

まとめる

宇都宮の基本データについて調べたことをまとめてみましょう。



ワークシート

SDGsとの関連



宇都宮市の位置	
宇都宮市の面積と人口	
宇都宮の名前の由来 (自分の地区の名前の由来)	
宇都宮市の特徴的なもの	

ひるげる

宇都宮についてどんなことを知りましたか。またさらにどんなことを調べたいかを考えてみましょう。



宇都宮市には、50万人をこえるたくさんの方が住んでいます。栃木県の中央部、そして東京から北に約100kmの場所にあつて、便利なところにあります。

みんなが住んでいる地名にも名前の由来があるかもね。



発展続く うつのみや

2050年まで50万人の維持を目標!

宇都宮市の人口は、これまでふえてきていましたが、今後はへっていくと予想されていて、2050年には、約45万人になってしまうみこみです。このようなことから、宇都宮市では、子育てがしやすく、住みやすくなるように環境を整えて、人口が維持できるように努力しています。

● 市域と人口の変化

現在までに
多くの町や村が
合併したんだね。

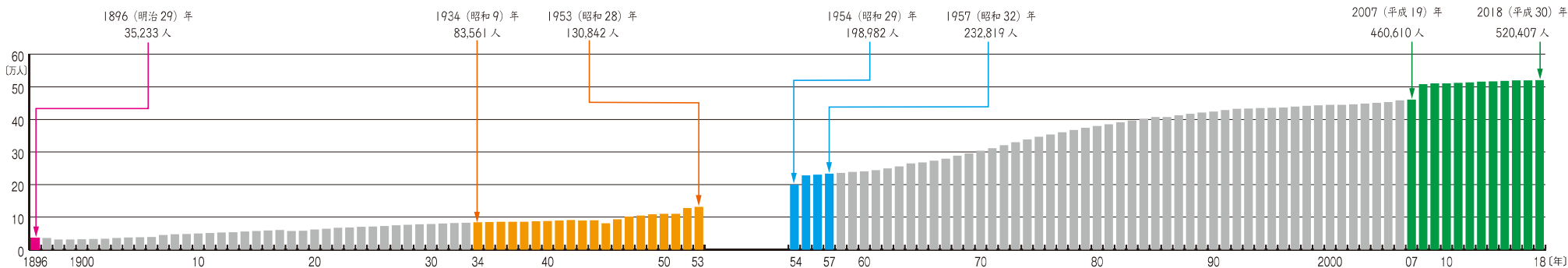
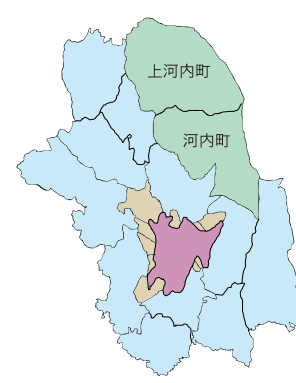
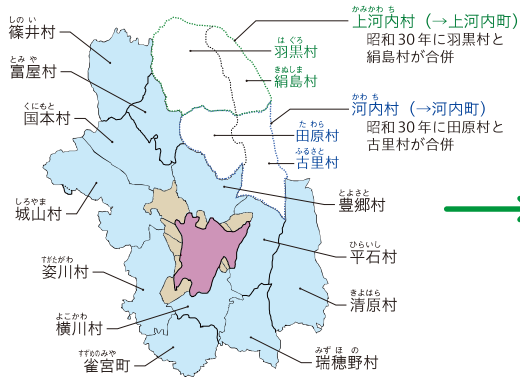
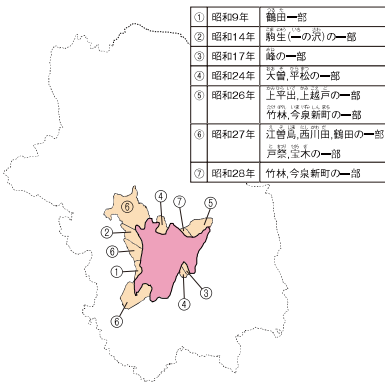
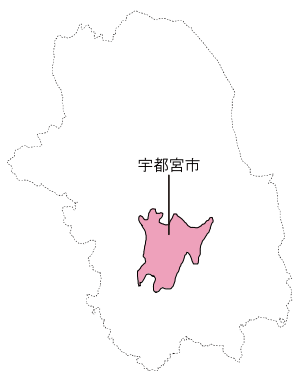


1 1896 (明治29)年 (市制施行時)

2 1934 (昭和9)年 ~ 1953 (昭和28)年

3 1954 (昭和29)年 ~ 1957 (昭和32)年

4 2007 (平成19)年 ~



映画の舞台になった宇都宮

- 『町田くんの世界』 (2019年6月)
ロケ地◆ベルモール、JR宇都宮駅ペDESTリアンデッキ、
ブラジルコーヒーJR宇都宮駅前店、オリオン通り
商店街、パンパ通り、パンパ市民ひろば
- 『キングダム KINGDOM』 (2019年4月)
ロケ地◆若山農場、大谷資料館
- 『ちはやふる - 結びー』 (2018年3月)
ロケ地◆宇都宮市体育館 (ブレイクスアリーナ宇都宮)、
宇都宮大学

「宇陽」って何?

宇都宮には、「陽南」、「陽西」、「陽北」、「陽東」という地域名があります。
これは、宇都宮の中心市街地を江戸時代に「宇陽」とよんでいたことにちなみ、昭和初期の土地区画整理事業の際につけられたよび名です。
「陽」は、人の集まる場所、にぎやかなところ、中心都市の意味として使われ、それぞれの名前は中心地から南、西、北、東に開発された地域という意味です。

● 地区名の由来 (旧町村名)

平石	上平出、石井両村の各一字をとった。
清原	宇都宮氏の家臣であった芳賀氏の本姓が清原氏であり、芳賀氏とゆかりが深い地区であることが由来。
横川	東横田と東川田の一字をとった。
瑞穂野	穀物が豊かに実るように願いをこめて付けられた。
篠井	金鉢山のあとに篠井という井戸があったことに由来するとされる。
富屋	豊かな富にめぐまれた家が多いと言われたことに由来する。
国本	日本国のもととなるように願いをこめて名付けられた。
城山	宇都宮氏が城をさすいた多気山があることに由来する。
豊郷	江戸時代に二荒山神領だったことから、神社の祭神豊城入彦命の「豊」にちなんで名付けられた。

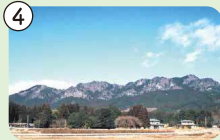
姿川	地区を北から南に流れる姿川にちなんで名付けられた。
雀宮	地区内にある雀宮神社に由来する。
上河内	河内郡の北部にあることから名付けられた。
絹島	下野国・栃木県の郡名である河内郡に由来。河内は、大きく湾曲して流れる鬼怒川の内に立地することに由来するとされる。
羽黒	地区内にある羽黒山、羽黒山神社に由来する。
河内	下野国・栃木県の郡名である河内郡に由来。河内は、大きく湾曲して流れる鬼怒川の内に立地することに由来するとされる。
古里	名前を決めるにあたって、候補を出し投票で決定。最終候補として「古里」、「桑園」が残ったが、「古来本地方を卵の花の咲く里」という口伝をもとに決定した。
田原	古くから田原郷とよばれていたことに由来。



▲羽黒山からの遠景

わかるかな？

右の①～④の写真とつながりの深いものについて、名前と番号を線で結んでみましょう。



①	②	③	④
鬼怒川	大谷石	古賀志山	羽黒山

2 宇都宮の自然環境

つかむ



宇都宮の自然環境について話して合ってみましょう。



▲大谷石採取場

大谷石

宇都宮の北西部にある大谷地域でとれる石のこと。加工がしやすい石で、石材として全国的に有名です。

ことば

→ p.20

学習問題

宇都宮の自然環境には、どんな特徴があるのでしょうか。



都市と自然がほどよくマッチ 住めば愉快だ宇都宮

宇都宮は、山や川、沼や田んぼなど、さまざまな地形が広がる、自然豊かなまちです。

わたしたちが住んでいる宇都宮の自然環境にはどんな特徴があるのかを調べてみましょう。



冒険活動センターで山登りをしたけど、どのくらいの高さだったのかな？



市役所の標高は、約116mだと聞いたことがあるよ。



宇都宮は雷で有名って知っていたけれど、どのくらい多いのだろう？ 雷は、昔から多かったのかな？

→ p.17



関連する単元だよ

3年 → 社会 ● わたしたちの宇都宮市の様子

4年 → 社会 ● 健康な暮らしをささえている人たち

理科 ● 天気と1日の気温、水のゆくえ

道徳 ● 石のまち 大谷 (地域教材)

5年 → 社会 ● 国土の気候の特色 ● わたしたちの生活と森林

5年 → 社会 ● 環境を守るわたしたち

理科 ● 天候の変化 ● 流れる水のはたらき

外国語 ● This is my town.

6年 → 理科 ● 大地のつくりと変化

外国語 ● We live together.

調べる

宇都宮の山や川、気候などについて調べましょう。



宇都宮の山と川

宇都宮は、安定した台地の上にあり、北部には山地、中央部に丘陵地があり、南部には平野が広がっています。また、市内にはたくさんの川が流れています。

1 羽黒山 (今里町、標高約458m)

地元では、親しみをこめて、「おはぐろさん」と呼ばれています。秋には梵天祭りが行われています。

→ p.70

2 古賀志山 (古賀志町、標高約583m)

いろいろな所に、岩の壁があり、ロッククライミングの練習場として知られています。

3 篠井・富屋連峰 (篠井町ほか、本山標高約562m)

冒険活動センターでは宇都宮市立の全小中学校が宿泊体験学習を行っています。

4 多気山 (田下町、標高約377m)

戦国時代、宇都宮氏の城がありました。山腹には多気山不動尊というお寺があります。



多気山不動尊の周りには、社寺林というお寺を囲む森が広がっているよ。

→ p.30

5 八幡山 (埴田、標高約159m)

市の中心部にあり、約800本の桜や700株のツツジが植えられ、市民に親しまれています。また、電波塔である宇都宮タワーが建てられています。



▲羽黒山



▲ロッククライミングの練習 (古賀志山)



▲冒険活動センター



▲多気山



▲八幡山公園 宇都宮タワーと桜



▲鬼怒川



▲市街地を流れる田川



▲姿川



▲釜川プロムナード

二層式構造河川 **ことば**
水路を上部と下部に分け、通常は上部に水が流れ、増水時は下部に水が流れるような仕組みの河川のこと。



▲鶴田沼

6 鬼怒川・田川・姿川

これらの川の水は、水道水や工業用水などに利用されています。市内を南北に流れ、市の中南部に広がる田んぼの水にも使われています。 **→ p.33**



鬼怒川では、今も天然のアユが、海から上ってくるよ。



鬼怒川は、宇都宮の東部を流れていて、昔は船でいろいろなものを江戸に運ぶとても大事な川だったんだって。



田川は、市の中心部を流れているね。



姿川は、市の西部を流れていて、上流には大谷石がとれる場所があるんだよ。

日本初の二層式構造河川釜川

市の中心部を流れている川です。釜川の一部は、平成4年に日本初の二層式構造河川として完成しました。遊歩道「釜川プロムナード」などがあり、市民のいこいの場となっています。

市内に残る沼や湿地

代表的なものとして、鶴田沼、長岡湿地（長岡樹林地）、戸祭山緑地などがあり、貴重な湿地性の植物や動物など、たくさんの生きものがくらしています。



どんな生きものがくらしているんだろう？

→ p.24 → p.25 → p.28

宇都宮の気候

太平洋側の気候に属していますが、特に北側がいろいろな山に囲まれていて、内陸性の気候の場所もあります。また、全国の中でも夏場の雷の発生数が多い地域です。



一年で一番暑い（寒い）のは何月だろう。

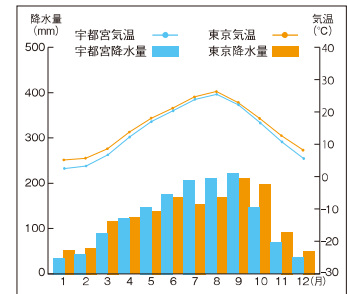


東京や他の都市と比べて、雨や雪は多いのかな？

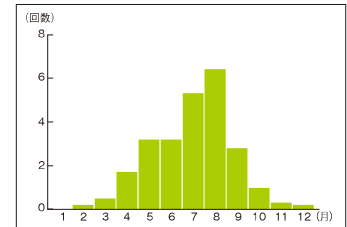


宇都宮の気候の特徴を、どのように生活に生かしているのかな？

→ p.19 → p.36

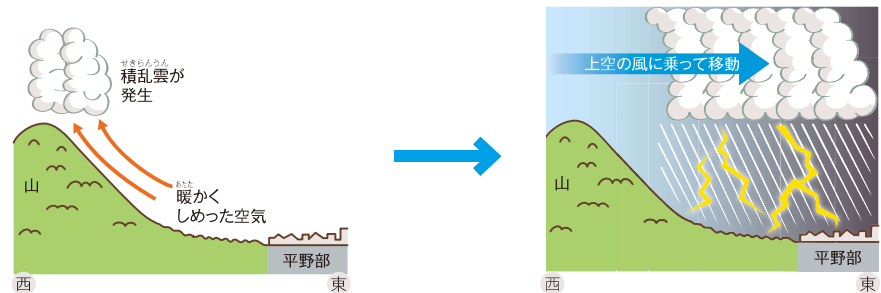


▲宇都宮と東京の気温と降水量 (理科年表2019)



▲宇都宮の月別雷日数 (気象庁ホームページ)

宇都宮の雷はどうやって起こるのか？



栃木県の地形の特徴や夏の南風の影響を受け、北部から北西部の山地の斜面付近の空気が暖められ、上昇気流が発生し、積乱雲が発達します。

発達した積乱雲は、雷を発生させ、はげしい雨をふらせます。積乱雲は、上空の西よりの風によって、東側の平地である宇都宮にやってきます。

■注意 雷の起こり方にはちがうパターンもあります。

雷都宇都宮

北に日光、塩原、那須の山々を背負い、南に平野が広がる宇都宮は、別称「雷都」とよばれるくらい雷が多い地域です。

雷は「稲妻」つまり「稲」の「妻」とよばれます。「稲妻ひと光りて稲が一寸のびる」「雷と稲光は稲をよく育てる」といった言葉が語りつがれ、雷が多い年は豊作になると言われてきました。夏の雷は大量の雨をもたらします。その雨が稲の生育を助けることから、この言葉が生まれたのでしょう。



(宇都宮地方気象台提供)

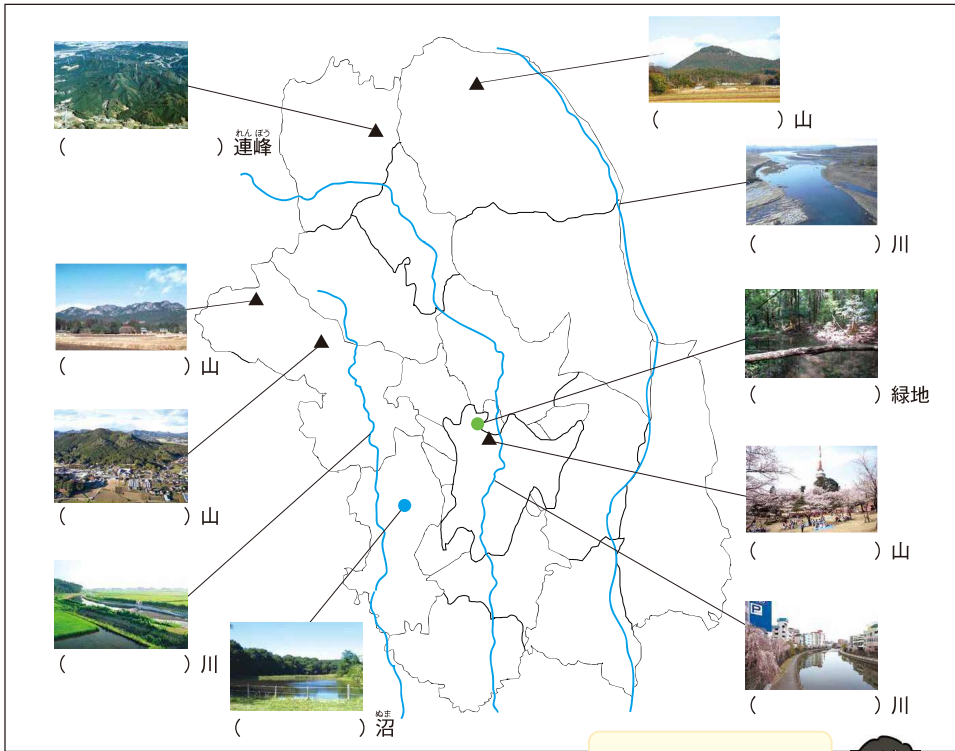
まとめる

宇都宮の自然環境について、調べたことをまとめてみましょう。



ワークシート

SDGsとの関連



これまでに学習してきたことや、p.28を手がかりにやってみよう。



ひるげる

宇都宮の自然環境について、考えてみましょう。



宇都宮の北西部の山ではお祭りやイベントがいろいろと開かれ、たくさんの観光客が集まります。また、八幡山公園は、市街地に近いため、広く市民に親しまれています。

日光連山を源流とする川が豊かな水を宇都宮に運び、川の周りには田んぼや畑が広がっています。

宇都宮は、都市とともに、山、川、田畑など、多様な自然環境にめぐまれています。

まだまだわたしの知らないイベントや場所がありそう。



先人たちと雷とのつながり

雷様

宇都宮では、雷のことを「らいさま」とよび、神様として信仰の対象にするなど、雷とともに生活をする工夫をしてきました。

宇都宮には雷にまつわる神社がいくつかあります。

- ◆ 平出雷神神社 (平出町)
- ◆ 雷神社 (埴田)
- ◆ 雷電神社 (細谷町)
- ◆ 雷電神社 (中里町)

中でも有名なのは、平出雷神神社です。ここでまつられているワケイカツチの神様は、雷を起こ



▲平出雷神神社

すいゆる雷神とはちがい、雷を火と水に分けて鎮める力を持つ雷除けの神様として、大事にされてきました。

おそらく昔から雷の多い土地だったのでしょう。人びとは、なんとか雷とうまく付き合ってきたらしてきました。

雷から自分の身を守ろう！

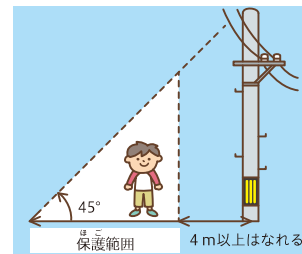
雷の音が聞こえたり、雷雲が近づいてきたりしている様子があるときには、落雷の危険があります。落雷から身を守るには、どうしたらよいのでしょうか。

① 安全な空間に避難しましょう

雷は、どこにでも落ちる危険性があります。外は危険ですから、建物の中になげましょう。車やバス、電車の中も比較的安全です。

② 安全な空間がない場合は……

近くに建物や車などの安全な空間がなかったときは、電柱などの高い物体のてっぺんを45度以上の角度で見上げる範囲で、その物体から4m以上はなれた所に退避します。高い木の近くは危険なので、最低でも2m以上はなれてください。姿勢を低くして、持ち物は体より高くつき出さないようにします。



気象庁のホームページを見てね！



(気象庁ホームページより)



真・雷様剣士 ダイジ



とちぎを守るヒーローとして、テレビ放映されていました。「雷様」と名前のあるとおり、栃木県や宇都宮の人々にとって、雷はとても縁深いものだということが分かります。ちなみに、「ダイジ」は、「だじょうぶ」という言葉の栃木県の方言から取った名前です。

▶ p.63 宇都宮の言葉 (栃木方言)

宇都宮は昔、海の底だった!?



大谷石って何?

宇都宮の北西部にある大谷地域には、大谷石という、全国的に有名な石がたくさんとれる場所があります。大谷石の石切り場のあとや、風雨にさらされてさまざまな形になった奇岩群と呼ばれる壮大な景観を見ることができます。



▲風雨にさらされた大谷石の風景「越路岩」



大谷石だけでなく、宇都宮がかつて海だった証拠を、他の場所でもさがしてみましょう。



八幡山で今から1200万年前の地層が見られるよ。



そこで、貝とかサメの歯の化石が取れるんだって。



下岡本の鬼怒川でも、クジラとかイルカの化石が発見されているよ。

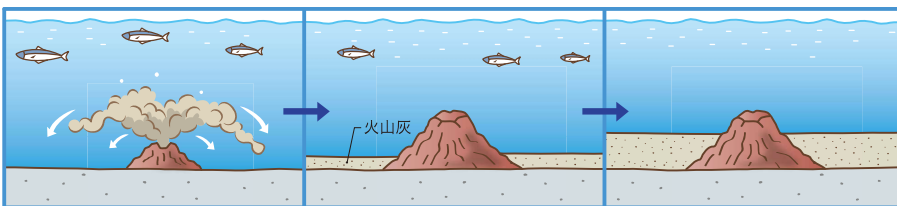


▲八幡山の地層



▲鬼怒川でクジラの化石を発見!

大谷石のでき方



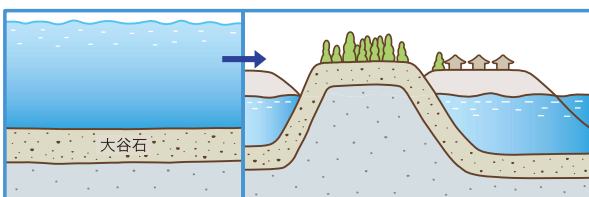
1500万年前、海底で、大規模な火山噴火が起きました。

噴火をくり返し、海底に火山灰がふり積りました。

長い間にふり積もった火山灰が固まり、大谷石ができました。

海の底の大谷石?

海底火山の噴火で、火山灰がふり積もって、固まってできた大谷石が、海底が上昇することによって、地表に出てきたのです。



大谷石文化が日本遺産に認定!!

地下迷宮の秘密をさぐる旅
— 大谷石文化が息づくまち宇都宮 —



平成30年5月24日に宇都宮市の歴史文化を代表する大谷石文化のストーリーが日本遺産に認定されました。



元・栃木県立博物館職員の 柏村第二さんのお話

みなさんの住む宇都宮は、大昔は、海の底にしずんでいました。その海の底が上昇して、現在の宇都宮になったのです。その証拠として、丘陵地や河川ぞいのがけなどには、この時代の海底でつくられた地層が見られ、たくさんの海の生きものの化石が見つっています。



その代表的な場所としては、市の中心部にある八幡山公園が挙げられます。ここでは、数多くの二枚貝の化石が見つっていて、ウニのからやサメの歯なども見つっています。また、市内の鬼怒川の河川敷ではイルカやクジラ、アザラシなどの化石が数多く見つっています。2012年と2013年には全身の骨が並んだ状態のクジラの化石があいついで見つっています。これは、たいへん貴重な発見で、研究が進めば、当時の宇都宮の環境や、生きものの進化の過程などを知ることができます。

大昔の宇都宮はどんな環境で、どんな生きものがすんでいたのでしょうか。想像してみるとワクワクしませんか。興味を持ったら、ぜひ調べてみてくださいね。

地層

がけなどに見られ、すなやどろなどが、それぞれ層になって重なって、しま模様のように見えるもの。

ことば

参考にしよう



『とちぎの化石図鑑』
とちぎの化石図鑑編集委員会



『化石ウォーキングガイド』
関東甲信越版
相模博明ほか



宇都宮大学教育学部
理科教育学研究室
「宇都宮の地層」